



北部中学校長の千野憲一（ちのけんいち）と申します。北部中学校2年目になります。

昨年は、明るいまはつ、素敵な歌声と合唱、朝読書に浸り混む姿、黙々と取り組む縦割り清掃、自分たちの課題を話し合う北中 Meet、真剣に話を聞き、前向きに学習に取り組む授業、地域のイベントに参画する姿など、北部中学校の良さをたくさん見ることができ、感激しました。今年度もどんな感動が待っているのか、とても楽しみにしています。この「学校だより」では、そんな本校の活動の様子的一端をお伝えできればと思っています。

認め合い、支え合い、高め合う学校

～理想を求めて、自己の可能性に挑戦し、認め合い、支え合い、高め合える学校を目指して～

入学式の学校長式辞の中で、こんな話をしました。

…学校は「学ぶ」場です。この「学ぶ」ということは単に知識を得るために、教わるや覚えるということとは違います。教わるや覚えるには、すでにあるものを誰かが自分に与えてくれるようなイメージがあります。それに対して「学ぶ」には、自分から何かを手に入れようとしたり、新たに創り出したりといった主体的な意味合いが含まれているように思います。北部中学校で学ぶ皆さんには、是非「自ら学んで」ほしいと願っています。そのためには、①自ら求めていく姿勢を持ち続けること（「自主」の姿）②お互いの「良さ」を認め合い、自分と異なるものを受け入れること（縄文のビーナスプラン、多様性を受け入れる心、読書活動で自分の世界を広げる）③体験的な活動（学校行事、地域行事などへの積極的な参画）、仲間とともに協働して活動すること（互いの良さを活かし、支え合い、より良い社会を築く方法を学ぶ）を大切にしてほしい。

また、その後の始業式の中では、次のような話をしました。

…人は性格や考え方が一人一人違い、それぞれの「良さ」をもっています。その多様性を認め、自分も、自分と異なる考えも受け止めて尊重してほしい。これが「認め合い」です。そして、一人ではできないことでも知恵を出し合い、皆で力を合わせることによって実現可能になります。そのためには「受援力」が必要です。困ったときには「聞いて」「助けて」「手伝って」を当たり前と言える仲間、そして、頼られたときには、その人を支え合える仲間づくりをしてほしいと思います。普段から相手のことを思いやる行動や温かな言葉がけをして、友と協力して物事に取り組むことができる人が溢れる学校になってもらいたい。これが「支え合い」です。そして「認め合い」と「支え合い」を土台に、授業や学校行事などで仲間と一緒に学び、切磋琢磨することを通して、自分や集団の力を伸ばしてほしいと思います。また、「自分たちの学校や地域は自分たちの手で」という意識で生徒会活動などの自治的な活動や地域のイベントに積極的に参画し、自分の力を発揮してほしいと思います。これが「高め合い」です。

皆さんが目標に向かって取り組む中で、友達と意見が合わず悩んだり、失敗したりすることもあるかもしれません。そのような時に、どうしたらよいか考えを出し合い、皆で協力して乗り越えていく経験を重ねることが、これからの社会を生きていくために必要な力だと考えます。どうか「認め合い、支え合い、高め合う学校」これを心に留めておいてください。

2つ目は「幸動力」についてです。「自分、そして、みんなの幸せ」のために「考動」（考えて行動）してほしいということです。幸動（幸せのための考動）とは、自分の欲求を満たすための行動ではなく、誰かの幸せのために考動（考えて行動）することです。誰かが自分を必要としてくれる、自分が人の役に立てていると感じられると、人は「幸せ」になります。つまり、「みんなの幸せ」のための行動が「自分の幸せ」にもつながっていきます。小さなことから良いので、自分、そしてみんなの「幸せ」のために、相手のことも考えて行動する、行動できる「幸動力」

を大切にしていきましょう。

新しい学年の始まりは、**自分を変えるチャンス**の時です。新しく何かを始めよう、変わろうと思って行動し始めたときは、最初は違和感があるかもしれません。**違和感を乗り越えるまで我慢して続けてみましょう**。きっと変わることができます。**周りの人も変わろうとしている人を温かく見守ってください**。これも認め合い、支え合い、高め合いです。…

北部中の**誰もが大切にされ、そして誰もが理想を求めて、自己の可能性に挑戦し、認め合い、支え合い、高め合える学校でありたい**と考えています。

お世話になります

昨年度末、15名の先生方とお別れをしましたが、この4月、下記13名の先生方が、新任職員として本校に赴任いたしました。これから保護者の皆様や地域の方々には、様々な面でお世話になるかと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(五十音順)



氏名	担 当 等	氏名	担 当 等

【保護者の皆様へ】

新年度のスタートにあたり、新たな環境に期待と不安を抱いている生徒も保護者の皆様もいらっしゃると思います。中学生のこの時期は心身の発達が著しく、また自立への道のりの中で悩み多き時期でもあります。生徒たちが安全に安心して学べるよう、また、保護者の皆様には安心してお子様を送り出していただけるように教職員一同、精一杯務めてまいります。

＜安心・安全な学校づくりのために＞

①**生徒支援体制の充実**…**全職員で情報を共有**し、担当職員や担当コーディネーターを中心に**チームで対応**します。**複数で**必要な生徒に**支援が届く体制づくり**をします。

※いじめについての対応は、学校ホームページ掲載の「いじめ防止基本方針」をご確認ください。

②**家庭との連携・協力体制の充実**…**家庭や保護者の皆様との連絡を密に**取り合い、お子様の成長に向けた支援を一緒に考えていきます。

③**相談体制の充実**…**些細なことでもお気軽にご相談**ください。担任や担当に限らず、**校長をはじめ**相談しやすい職員で結構ですので、ご連絡ください。(Tel78-2244)

④**安全教育の充実**…防災訓練、交通安全指導、不審者対応等の危機管理については、様々な場面で生徒への注意喚起を行い、自己判断できる生徒を目指します。**自転車に乗る際のヘルメット着用、保険加入**等はお家庭でもご協力をお願いいたします。

⑤**情報教育の充実**…情報リテラシー、情報モラル、情報セキュリティーについて学習し、ICT機器の適切な利活用について、すべての教科で進めていきます。

生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。

また、「育ちあいちの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

【電話】学校：78-2244 育ちあいちの：市役所72-2101 内線615